

策定の趣旨

- 本県は、人・モノ・情報が行き交う交通結節点として、古くは縄文時代から多様な交流が行われてきた地域であり、「信仰の対象と芸術の源泉」として世界文化遺産に登録された富士山をはじめ、自然や歴史、風土に培われてきた特色ある文化芸術が多彩に存在し、豊かな文化的土壌を形成
- コロナ禍は文化芸術活動を大きく制約するとともに、新たな生活様式の定着が進む中、文化芸術活動を取り巻く環境に変化をもたらし、文化芸術の創造拠点としての本県のポテンシャルの高さを顕在化
- 県は、文化芸術が持つ「本質的価値」のみならず、新たな需要や高い付加価値を生み出し、質の高い経済活動を実現するといった「社会的・経済的価値」に着目し、文化芸術の活用による地域活性化を推進
- 文化芸術の振興を通じて、県民の創造力を刺激するとともに、地域に賑わいと心の豊かさをもたらす「文化立県」を目指すこととし、山梨県文化芸術推進基本計画を踏まえ、必要な施策を体系的に整理する戦略を策定する

文化芸術を取り巻く環境

文化芸術の多様な価値

- コロナ禍によるイベント開催中止や「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」の開催などは、地域の賑わい創出や多文化共生、多様性理解の促進など、文化芸術の持つ力が広く認識される契機
- R2には「文化観光推進法」が制定されるなど、文化芸術を活用した地域振興策が注目されており、特に、文化GDPの割合が諸外国に比べて低い日本の文化関連産業は成長の余地が大きい
- 文化芸術が持つ社会的・経済的価値により地域に活力を生み出し、得られた人材・資金を本質的価値に投資して発展させ、社会的・経済的価値をさらに高める好循環につなげていくことが肝要

本県の文化芸術活動

- 文化芸術の活動拠点である県立美術館などでは、コロナ禍による休館やイベント中止により、R2年度の利用者数が前年度に比べて5割減から7割減と大幅に減少し、県民文化ホールのホール施設利用率も低下
- 地域の活動拠点においても、演奏時の飛沫感染への懸念から長期に渡って利用が低迷
- こうした中、R3県民意識調査では文化芸術に触れる機会への要望が前回(H27年度)より高まっており、県民の心の拠り所としての文化芸術活動が求められている
- 本県の文化芸術活動が衰退しないよう、コロナとの共存、ポスト・コロナ時代を見据えた活動が求められる

文化芸術の創造環境

- クリエイターの活動拠点は、利便性が高く、人や情報が密集し、発表の場が多く所在する都市部に集中
- 表現方法におけるデジタルツールの普及や通信環境の向上は、都市部でなくても創作活動が可能状況
- コロナ禍での働き方改革の中で都市部から地方への転出傾向が見られ、ポスト・コロナ時代ではさらに進展
- 本県は、静謐な自然環境に恵まれた好環境や都市部から近い好立地にあり、クリエイターの創造力を刺激し、国内外から人を惹きつける世界遺産富士山が所在するなど、創作活動の適地として今後発展していく見込み

目指すべきビジョン

県民の生活の中に根付いている文化芸術と、クリエイターが創り出す文化芸術のシナジー効果により、多様な価値が生まれ、認め合う文化芸術の創造拠点となり、地域に賑わいがもたらされるとともに、自己の可能性を最大限に発揮して自分らしく豊かに暮らせる、多様性が尊重される共生社会の実現を牽引

取り組むべき施策の柱

①生活の中での涵養

文化芸術が、県民の心の支えとなり、また県民共有の資産として創造・継承されていくよう、多様な担い手による県民生活に根ざした文化芸術活動の支援などに取り組みます。

(施策の方向性)

- 持続可能な文化芸術活動のため、「伝える力」「稼ぐ力」の向上支援
- 公共施設や公園・街路など、日常生活の中での発表機会の提供 など

③シナジー効果の創出

生活に根ざした文化芸術と新たに創造される文化芸術との連携・融合により、新たな価値観など相乗効果を創出させ、文化芸術の振興のみならず県内経済の発展や共生社会の実現につなげていきます。

(施策の方向性)

- 国内外の創作活動の県内誘致や、活動支援に取り組む体制構築
- 文化立県やまなしのシンボルとなるイベントの創出 など

②創作活動の場づくり

新たな視点や多様な価値観により、本県ならではの文化芸術が創造されるとともに、生み出される交流が地域に賑わいをもたらすよう、国内外で活躍するアーティストやデザイナーなどのクリエイターが創作活動しやすい環境づくりなどに取り組みます。

(施策の方向性)

- 県内における円滑な創作活動に必要な拠点や情報などの提供
- 公立文化施設での展示など、クリエイターのキャリア形成への支援 など

戦略の推進

有識者等から専門的、実務的意見を聴取する機会を設け、文化芸術の発展と地域活性化や共生社会実現との持続的な好循環が構築されるよう、文化立県を効果的に推進

文化芸術による豊かさを実感できるやまなし